



会長 植田義男

新年の挨拶

時代の流れが大きく変わりつつある新年。本会にも新しい風が吹くことを祈念している今日このごろであります。新会員・新世話人を得て、よりいっそうの進化が生まれる年にしたいものです。皆様のご協力を、今年もよろしくお願いいたします。

年の初めに

図書館長 水野久子

あけましておめでとうございます。新年を一面の銀世界で迎え、皆さまは雪景色を前にし、心新たに今年の夢や希望を抱かれたことと思います。

昨年は、友の会の皆さまに図書館を支えていただきまして、ありがとうございました。図書館まつりや講演会、コンサートなどの行事、読み聞かせ、そして日頃の本の補修活動、玄関展示や環境整備などの様々な活動により、会員皆さまの交流のみならず、図書館のイメージアップを図っていただき感謝しております。

第3館目の地域図書館を、昨年10月、西陵小学校のオープンすることができました。地域図書館の利用者の方々には、図書館が近くになり、とても便利になったと喜んでいただいております。しかし、まだまだ地域図書館の存在が知られていないのが実情です。友の会の皆さま、どうか、地域図書館のご利用と、地域の方々への宣伝をしていただけるようお願いしたいと思います。今後、毎年1館、地域図書館を開設していき、市民の皆さまが身近で利用しやすい図書館にしていきたいと考えております。

どうぞ、友の会の皆さまも、明るくお元気でこの1年をご活躍されますよう、ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



図書館友の会講演会の報告

11月8日、秋の深まりを感じる日曜日の午後。図書館集会室で、大府市の図書館ボランティアグループO.V.Lの山崎かよみさんを講師にお招きし、図書館友の会講演会を開催しました。

『本をたのしみながら、図書館ボランティア21年』と題したこの講演では、山崎さんが、自身のボランティア活動の紹介を交えながら、ヤングアダルトから大人まで楽しめる絵本42冊（誌面の関係で本の題名まで詳しく書けないのが残念です！）についてのブックトークを行っていただきました。会場に用意した絵本を次々と手に取りながら、その魅力を熱く語る山崎さんの姿はとても印象的でした。

紹介された絵本の中には、私たちが日常で抱え込んでいる問題をさらりと描いた作品や、描き方ひとつで登場人物の心の機微を表現した作品など様々なものがあり、会場を訪れた30余名のみなさんは、山崎さんが語りかける絵本の世界の奥深さに、最後まで熱心に耳を傾けてみえました。

山崎さん、素敵なお話、本当にありがとうございました。

リサイクル市

1,2万冊ほどのリサイクル本が無料でも持ち帰れるイベントで、11月14日（土）の午前9時30分～午後3時に行われました。

開始時間の9:30には100人ほどが待機し、15:00の終了までに、1300人ほどの参加を得ました。早いほど確率はいいですが、遅くとも、本の好みは十人十色で、自分が読みたい本も結構見つかります。その後も図書館入り口に置かれていて、たくさんの方が持ち帰って見えました。

毎年十月から十一月にかけて行われますので、市の広報を見ていただき、今年はぜひ参加ください。また、準備を含めてボランティア11名が参加をしました。次年度も新たな方を含め、ボランティアへの参加を呼びかけたいと思いますので、よろしくお願いします。

「比国奇行」NO.1 「お前が言うか・・・？」 山本和昭

フィリピンの評判は、はなはだ芳しくない。外務省の危険情報によると、「安全に注意してください」が全地域に出ておりまして、とにかく治安が悪いらしい。

インターネットで検索したところ、まあここまですごいかというほど様々な被害を訴えておられる。曰く「ぼったくりに合った」「警官に賄賂を要求された」「睡眠薬強盗にあった」「銃で脅されて金を取られた」etc.どんな国なんだといたい。

まあ、銃の所持が認められておりますし、大統領からして金で票を取りまとめる国ですからね。覚悟して行かなければならないということですね。はい、覚悟して行きました。

結論からいうと、すごい国です。混沌としたカオスの中であがいているんですね。良い人もいます。悪い人もいます。優しい人もいます。どうしようもない人もいます。ただ、良い・悪いで判断できない常識があるんですね。我々とはまったく違う常識が。

比国の郡部の人はみんな言うております。「マニラは怖いよー」あなたねえー！！

友の会会員作品展

長谷川 清

あの人にあんな趣味が、この人にこんな腕がと思われた方々も多かったのではないのでしょうか。

友の会会員作品展を本年度は、瀬戸市の市制80周年記念図書館行事に合わせて、例年より早目の10月17日(土)から11月21日(土)の約一ヶ月間、関係者の協力を得て開催できました。

「本作品展への出展が生甲斐のひとつ」と言って頂き、感激したりお叱りを頂き、反省したりでしたが、皆様それぞれに等しく、これまでの努力、精進の区切りになったことには間違いないようです。これからも創る喜びと同時に観る喜びを皆様と共有してゆきたいものと思います。

感想なども聞かせていただければと思っています。本展にジャンル制限はありません。次の機会の更なる前進を図りたいものと考えております。

秋の文化探訪

友の会“秋の文化探訪”、どんなものになるのかと担当自身不安の中、11月1日(日)に開催しました。

参加者は9名、絵手紙、俳句教室からも来て頂きました。

前日の天気予報では午後から雨、寒くなるとの事。当初の予定を変更して昼すぎまでと云う事で、瀬戸では今や定番となった洞“窯垣の小径”、担当としては“洞?”と云うところですが、先ずは洞を目指して9人で歩き出しました。

途中から担当を含めカメラを持った3人は早々と路地へと別れて行きました。もっともこれは担当の個人的な好みで、他の方を巻き込んでしまったかも知れません。ついてきて頂いた方々、すいません。

窯垣の小径で他の方々とめぐり合い、資料館をちょっと覗いた後また別れましたが、途中集合場所迄は遭う事ありませんでした。こんな狭いところでも路地に入ってしまうと別の空間にさまよい込んだようです。

しかし、路地の奥には今迄にない発見が沢山ありました。長く住み慣れた街でも、ちょっと路地に入ると知らない世界が広がってゆきます。私達が何を発見したかは、これを読んでいるあなたが自分の足で、その路地を曲がって見つけて下さい。

友の会の“文化探訪”は名のある文化を訪ねるのではなく、そこを歩くあなたが新しい発見をするものです。

私達が見つけた“何か”を図書館で、ちょっとだけお見せします。担当も他の方々が何を見つけれられたのか知りませんので楽しみです。来年1月頃を予定していますが、変更する場合がありますので図書館へ通ってみて下さい。

面白そうだなと思ったあなた、友の会へご連絡を。

今回よりはちょっとハードルが高くなりますが・・・。



(担当：松本)

行事などの予定

文化探訪の作品展 本会報で紹介した文化探訪での写真展

* 1月23日(土)~2月13日(土) * 図書館2階ギャラリー

図書館訪問

新設の日進図書館と名都美術館を訪問しますので是非ご参加を。

* 3月12日(金) * 9:00~15:00 * 図書館駐車場に集合 * 定員 25名

* 持ち物: 弁当・美術館の入場料

申し込み順といたしますので2月10日~2月19日の間に申し込みを。

(83-7590 長谷川)

絵手紙教室の作品展

26人の作品の展示です。是非ご覧ください。

* 3月5日(金) ~20日(土) * 図書館2階ギャラリー



22年度総会

会運営の要、芸術鑑賞もでき、会費納入の絶好の機会。新年度の活動に弾みをつけたいものです。ぜひ多数のご出席を。

* 4月18日(日) * 13:30 * 図書館1階集会室

友の会の反省アンケート

友の会活動の年間反省を1月号で毎年実施することになりました。今回は会報中心に行います。切り取って3月末までに図書館のカウンターにお出してください。

1、会報は ①全体を見る。②大体は見る。③関心あるところのみ見る。
④ほとんど見ない。⑤見ない

2、会報の内容は
①大いに良い②まあ良い。③あまり良くない。④良くない。

3、実施事項の報告、予定、サークル活動、随想などを中心に記載しているのは
①良い。 ②悪い

(ご意見を)

4、会報についての意見をお書きください。

5、会全体についての反省事項をお書きください。



2月20日(日)以下のように岡崎図書館と八丁味噌の里の工場見学に参ります。奮ってご参加をお願いいたします。

(友の会への参加は、原則無料ですのでご利用を)

時間 8:50~15:30 (図書館駐車場に集合8:40)

持ち物 弁当、筆記道具

(申し込み 一月中に長谷川(83-7590)まで、申し込み順22名)

自句自解

俳句の会

にじり寄る孫を抱きて初鏡

津田さゑ子

ようやく一人で移動できるようになった孫が、寄って来たかと思うと目の前の化粧瓶に目を止めた。「おっと」と。私はさっと抱きあげて、「ばあつ」と鏡に顔を近付けた瞬間、二人の笑顔が明るく弾けた。何かと騒々しい世相であるが、子供たちが平和の中で、すすすくと育つて欲しいと心から願う婆である。

寒椿踏切多き町に住み

村松まさ代

瀬戸に住み始めて早や二十年、日に何度か踏切を渡る生活にも、すっかり慣れました。沿線の、手入れの行き届いた庭に咲く花や木を眺めながら、ゆつくり歩くのも楽しいひと時です。

『松風』第五集に思うこと

梅田 葵



小春日和の一日、今年最後の句会が終わって図書館を出てはっとしました。雑木山の明るさは秋本番の景、しかしまぎれもなく師走です。思えば平成十三年四月に発足した「無名俳句倶楽部」も八年目を迎え、この秋会報百号を記念し、句集『松風』第五集を刊行出来ましたことは何より嬉しいことでした。会員手作りの句集のあたたかさに加え、その中に詰っている個々の思いを仲間でも共有出来る、このつながりを大切に継続して行きたいと思えます。

『松風』第五集より抜粋

握手する児の手のぬくし桃の花

大脇愛美子

スロープにキウイの木陰子の通る

小野田恵子

絵付場に鶏の入りくる柿日和

佐々木美代子

ふるさとは結願の国さくら咲く

田村 清美

散る花に両手広げて子の走り

津田さゑ子

たんぽぽやかなの三月の焦土にも

根本ひらく

追伸の一行重し秋の雨

長谷川 清

水を打つ遺愛の松の梢まで

舟橋 良

産み月の娘に山茶花の二つ三つ

村松まさ代

厄抜けし子より受けたる年の酒

梅田 葵



次の詩を、ちょっと声を出して読んで下さいませんか。

ゆっくりゆきちゃん

谷川 俊太郎

ゆっくりゆきちゃん ゆっくりおきて
ゆっくりがおを ゆっくりあらい
ゆっくりぱんを ゆっくりたべて
ゆっくりぐつを ゆっくりはいた

ゆっくりみちを ゆっくりあるき
ゆっくりけしきを ゆっくりながめ
ゆっくりがっこうの もんまできたら
もうがっこうは おわってた

ゆっくりゆうやけ ゆっくりくれる
ゆっくりゆきちゃん ゆっくりあわて
ゆっくりうちへ かえってみたら
むすめがさんにん うまれてた

先日、品野台小学校の朝の朗読の時間で、私はこの詩を一、二年生の前で読みました。この朝、読んだ3編の詩のうちのひとつで、韻を踏んだ全文ひらがなのこの詩はたいへん読みやすい詩です。この朝もしまいの方になると一・二年生全員声を出して読みはじめて、一、教室は合唱のような雰囲気になりました。

私は学校で詩を読むときは、いつもその詩を大きな紙に書いたものを持って行き、それを正面に貼って、こどもたちと一緒に読むようにしています。

こうすると、読み手が一方的に読んで「はい、これでおしまい」というようなことではなく、読み手と、聞く側がひとつの詩を共有することが出来るような気がするのです。

更にこの日は、最後の一行「むすめがさんにん うまれてた」を隠しておいて「みんなでこの最後の行を作ってみましょう」ということになりました。こうすることによって谷川さんの詩作りにみんなも参画することが出来るのではないかと考えたのです。

あとでこの一行作りに教室は大そう賑わったようですがこの時の模様など、次回お聞きするのが非常に楽しみです。

次回に続くのでご期待ください。

新年代記憶術【XIV】昭和前期（最終回）

植田義男

昭和時代 昭和の世国(9)(2)滅(6)びたり益(8)(9)得たり

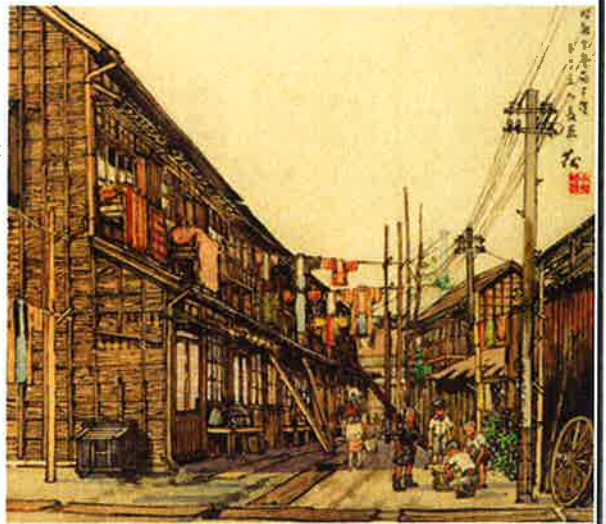
昭和は、太平洋戦争で国を滅ぼしたり、戦後復興で経済大国になったり…。

関東大震災の落ち着きとともに、`29年米発の大恐慌で、農産物価下落、リス
トラ・低賃金などで庶民運動が活発化した。`28年第一回普選で無産政党の8
人が当選し、政府によりその支持者などの大検拳がなされ、庶民運動は休眠期
に入った。

日本軍に爆殺された張作霖の子学良により、国共合作がなり、抗日運動の高
まり・満鉄の赤字化、ロンドン会議での戦艦保有比率が低いなどを契機に、満州
事変・日中戦へと本格的帝国主義化をしていった。犬養の死(議院内閣制の終焉)
で、「軍部大臣現役武官制」が導入され、軍需費が増大した。

`31年「中国より開放して、王道楽土を作る」と満州国建国、`37年「大東亞
共栄圏を進める」と日中戦に突入した。

工業化を進めつつ、`38年「国民総動員法」
を成立させ、資源獲得と仏印占領へ突入
した。米との対立は決定的となり、非戦交渉
に失敗した近衛は東条に内閣を渡すことにな
った。`41年12月ハワイ・マレー・
フィリピンなどの急襲で短期に勝利するが、
`42年6月ミッドウェイ・ガダルカナルの
大敗以後は一方的に押されて終戦となった。
その間の庶民・軍人の悲惨な歴史は他の国々
に及び、2000万を越える死傷者を出した。



例会のお知らせ

『司馬遼太郎を読む会』

毎月第二木曜日 PM 2時～4時

おはなしの会「ランプ」の勉強会

毎月第二水曜日 PM 1時～3時

『万葉集を読む会』

毎月第一火曜日 PM 2時～4時

「司馬遷の史記を読む会」

毎月第三木曜日 PM 2時～4時

「俳句教室」

毎月第一水曜日 PM 2時～4時

「絵手紙教室」

毎月第二金曜日 PM 1時半～3時半



会費納入についてのお願い

下記の2方法にて、早目に納入い
ただければ幸いです。

会費は年間1,000円です。

ただし郵便局で振り込まれる場合
は、送料120円が要りますので、
880円を振り込んでいただけれ
ば結構です。

□座番号

00860-2-129702

加入者名 瀬戸図書館友の会

図書館で納入される場合は、総会
時か、例会時(毎月第3土曜日の13
時～16時)2階のボランティア室へ

